

## 第 365 号

宮 城 県

## 商工連会報

発行所 仙台市青葉区上杉一丁目14番2号  
宮城県商工振興センター内  
宮城県商工会連合会  
TEL. 022(225)8751  
FAX. 022(265)8009  
URL. <https://www.miyagi-fsci.or.jp/>  
発行責任者 会長 齋 藤 富 嗣  
印刷所 株式会社セイトウ社



左から従業員の望月祥子(さちこ)さん、杜氏の望月清美さん、従業員の熊谷智遥(ちはる)さん

綴じ込んで保管しましょう

### 元気な事業所紹介 はさまや酒造店 (栗原南部商工会)

1757年創業の栗原市最古の造り酒屋。宮城県沖地震で酒蔵が被害を受け、自社での酒造りを一度中断しましたが、栗原市金成の萩野酒造(株)へ製造委託することでブランドを守り続けてきました。関西から新たに杜氏を招き、2022年には酒造りを一部再開。主力商品である「阿佐緒」「こんこん」を中心に、食事に寄り添うおいしい日本酒造りを目指しています。

(詳細は5ページ)

## C O N T E N T S

- |                            |                             |
|----------------------------|-----------------------------|
| ●年頭のご挨拶(宮城県商工会連合会長) …… (2) | ●デジタル化推進人材育成講習会 …… (4)      |
| (宮城県知事) …… (2)             | ●カラーミーショップのご案内 …… (4)       |
| ●商工会全国大会 …… (3)            | ●元気な事業所紹介 …… (5)            |
| ●本県選出等国会議員への陳情 …… (3)      | ●宮城県よろず支援拠点の経営コラム …… (6)    |
| ●ニッポン全国物産展 …… (3)          | ●ワンポイント経営アドバイス「自由闊達」 …… (7) |
|                            | ●青年部・女性部コーナー …… (8)         |

## 中小企業・小規模事業者支援と 地方創生に向けて

宮城県商工会連合会

会長 齋藤 富嗣



新年明けましておめでとうございます。

令和八年の新春を迎えるにあたり、謹んでお慶び申し上げます。

昨年は、台風や豪雨等による自然災害の発生、エネルギー・原材料価格の高騰、食料品を中心とした物価高、米国による関税措置の影響や最低賃金の上昇など、中小企業・小規模事業者にとって大変厳しい状況が続きしました。

商工会地域では、コスト上昇分の価格転嫁が進まず、構造的な人手不足による労務費の上昇、省力化設備投資対策、

創業促進、事業承継問題、防災・減災対策、インボイス制度への対応など、多岐にわたる経営課題の解決に向けた取り組みが求められています。

こうした中、昨年十一月に東京で開催された「第六十五回商工会全国大会」では、全国各地から約三千名の商工会関係者が出席し、高市内閣総理大臣をはじめ数多くのご来賓ご臨席のもと、「中小企業・小規模事業者向け支援施策の大幅拡充」「地方創生実現に向けた支援施策の実施」「最低賃金の引き上げ等に伴う社会保険料等の負担軽減」など、六項目について決議いたしました。

本会といたしましても、商

工会全国大会での決議の趣旨を踏まえ、県下三十三商工会と一体となり、会員事業所の事業継続を支えるため、伴走支援に徹するとともに、地域の特色を活かした地域振興事業に取り組み、商工会地域の活性化や持続的発展を支えてまいりたいと考えております。

また、人口減少・少子高齢化の進展など、地域経済・社会の先行きが不透明の中で、地域課題を解決していくためには、中小企業・小規模事業者の連帯による地方創生への取り組みが不可欠です。商工会は地域唯一の総合経済団体として、社会的役割や公共的使命を発揮するとともに、会

員の皆様の実情に応じた、きめ細やかな支援を実施する体制を維持・強化し、組織をあげて各種事業を推進してまいります。

本年も役職員一丸となつて、業務の効率化、コンプライアンスの徹底を図り、会員事業所の支援に全力を注ぐ所存でございますので、会員の皆様方におかれましては、商工会事業へのなお一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

結びに、商工会員の皆様並びに関係各位にとりまして、本年が大きく飛躍し、明るい一年となりますよう心よりご祈念申し上げます。

## 更なる変革を目指す年に

宮城県知事

村井 嘉浩



明けましておめでとうございます。新しい年を迎えるに

当たり、県民の皆様の御健勝と御多幸を心からお祈り申し上げます。

昨秋に行われた知事選挙において、県民の皆様からの負託をいただき、引き続き県政運営を担わせていただくことになりました。六期目という県政史上初めてとなる重責を前に身の引き締まる思いを新たにしたいところであり、謙虚な気持ち忘れず、これまで以上に現場に足を運んで、県民の皆様との対話を重ねながら、様々な課題の解決に全力

でまい進する所存であります。

昨年は、第四十八回全国育樹祭や第六十一回献血運動推進全国大会が本県で開催され、これらの大会を通して、東日本大震災からまもなく十五年となる宮城の姿を広く発信することができました。今後も被災地の実情に応じたきめ細かなサポートを継続し、全ての県民の皆様に復興を実感していただけるよう、しっかりと取り組んでまいります。

さて、本県はこれから本格的な人口減少の局面を迎える中、地域経済・社会の持続性を確保し、更なる変革を進めていくことが求められています。

こうした大きな課題に向き合いながら、大規模化・多様化する自然災害への備えや依然として続く物価高騰にも対応していくため、「新・宮城の将来ビジョン」に掲げる「宮城の将来像」実現に向けた取組を着実に推進してまいります。

誰もが希望を持ち、安心して暮らせる、活力にあふれた新しい宮城の創造を目指し、今年は「人口減少対策」に重点的に取り組んでまいります。特に、首都圏への流出が続く若者や女性から選ばれる、魅力ある地域・職場づくりを進めるとともに、子ども・子育てを社会全体で支える環境の整備、半導体などの産業

誘致による質の高い雇用創出を推進いたします。また、労働力人口が減少する中でも、産業や行政サービスを維持向上させていくには、DX（デジタル・トランスフォーメーション）の活用が不可欠であり、さまざまな分野でデジタル技術の活用を進め、人手不足の解消と生産性向上を力強く後押ししてまいります。

未来へと続く持続可能な宮城県を築き上げるため、全身全霊を傾けて取り組んでまいりますので、商工会及び商工会連合会の皆様の一層の御理解と御協力をお願い申し上げます。



祝辞を述べる高市早苗総理大臣

十一月二十日、第六十五回商工会全国大会が東京都「NHKホール」を会場に、本県商工会長等七十六名を含む、全国各地の商工会関係者約三千名が参加し盛大に開催された。

大会には、高市早苗内閣総理大臣、赤澤亮正経済産業大臣（ビデオメッセージ）の他、小林鷹之自由民主党政務調査会長、藤田文武日本維新の会共同代表、野田佳彦立憲民主党代表、玉木雄一郎国民民主党代表、斉藤鉄夫公明党代表ら多くの政党代表や国会議員、関係機関が来賓として出席された。

- 一、中小企業・小規模事業者向け支援施策の大幅拡充
- 一、地方創生実現に向けた支援施策の実施
- 一、最低賃金の引上げ等に伴う社会保険料等の負担軽減
- 一、災害からの復旧・復興と

の開会挨拶に続いて登壇した高市総理は、「中小企業・小規模事業者は最低賃金引上げや物価高、人手不足など厳しい状況にある。政府としては

暮らしを守り、未来への不安を希望に変える政策を果敢に実行していく」と述べた。特に物価高対策を最優先とし、事業者への負担を軽減しつつ継続的な賃上げを可能にする環境整備が政府の役割であると強調した。

さらに、生産性向上支援、事業承継やM&Aの環境整備、価格転嫁対策を通じて賃上げと設備投資を後押しする方針を示した。賃上げ税制を活用できない事業者には重点支援地方交付金を活用し、地域の実情に応じた支援を行うこと、販路開拓やデジタル化、省力化投資を補助金と伴走支援で支えることも表明した。

最後に「政策の効果を全国津々浦々に届けるには商工会の協力が不可欠である」と述べ、今後の連携を呼びかけた。

また、大会決議について意見表明がなされ、次の六項目が満場一致で承認された。

## 「中小企業小規模事業者向け支援施策の大幅拡充」等六項目の大会決議を採択 ——第六十五回商工会全国大会——



全国より約3000名が参加した全国大会

- 一、リスク管理の強化
- 一、小規模事業者の活動を後押しする税制・金融制度の整備
- 一、小規模事業者を支える商工会の機能・組織力強化

## 宮城の魅力为全国へ発信！ ——ニッポン全国物産展に本県三社が出展——

去る十一月二十一日から二十三日の三日間、東京都池袋サンシャインシティにて「ニッポン全国物産展」が開催された。

全国から厳選された百九十七事業者が集結するなか、本県からは、三社が出展した。(有)風月堂（河南桃生商工会）から「ずんだ」を使用した「餅」や「シェイク」、(株)陣中（名取市商工会）から仙台南物の「牛タン」、宮城の郷土料理ごっつおうさん（大河原町商工

## 本県選出等国会議員に 要望書を提出

商工会全国大会前日の十一月十九日、齋藤県連会長を筆頭に本会三役が衆参両議員会館を訪れ、本県選出等の国会議員十一名に対し、第六十五回商工会全国大会の決議内容を踏まえた要望書を提出した。要望書には、中小企業・小規模事業者向け支援施策の大幅拡充、小規模事業者の活動を後押しする税制・金融制度の整備、小規模事業者を支える商工会の機能・組織力向上をはじめとする六つの項目を柱とした各種支援策が記載されており、本会三役が



櫻井孝参議院議員へ要望書を提出

ら各国会議員に対し早期かつ安定的に支援策を講じていただくよう要望した。



本県からの出展事業者(株)陣中

がりを見せた。

三日間で約八万三千人が来場し、全国各地の選りすぐりの味覚と名品を求める来場者で通路が溢れるほどの賑わいとなり、会場は終始活気に満ちていた。

## これから始めるDX！自社で使える 生成AI活用による業務効率化の第二步 ——デジタル化推進人材育成講習会——

去る十月三十日、JC21教育センターにて九名の会員事業者の参加のもと、デジタル化推進人材育成講習会を開催した。

今回の講習会は、グローバルマーケティング(株)トップコンサルタントの武田知浩氏を講師に迎え、現場で活用できるデジタル技術の習得を通して、DXを推進する人材の育成を目的として実施した。

講習会前半では、中小企業にとってのDXとは、経営課題解決の手段であり、まず社内の非効率を解決する「守りのDX」から取り組むことが基盤になると解説された。

生成AIのメリットとしては、文書作成や情報整理による作業スピードの向上、多様な事例や視点から新しいアイデアを創出できる点が挙げられた。生成AIを導入する第一歩として、自社の業務を棚卸しし、どの業務に活用できるかを具体的に言語化することが重要であると説明。

後半では、Googleの生成AI「Gemini」を用いて、新製品のSNS投稿

文の考案や、提案書素案の作成など、日常業務に直結する具体的な事例を通じて操作を学習した。また、情報の「整理」と「要約」に特化し、特定の情報源からの回答のみを出力できるAI「NotebookLM」の活用法も紹介された。

最後に武田氏は、生成AIは「あなた専属の賢い相棒」であり、「まず、使ってみる」ことが最も大切だと強調した。

今回の講習会は、参加事業者にとって業務改革と意識改革を促し、DX推進を実現するきっかけとなる有益な機会となった。



実際にPCを操作しながら学ぶ参加者

## ——新しい販路を開拓！ 商工会がネットショップ導入を サポートします——

近年、EC市場の拡大は加速しており、この変化に対応することは、事業の継続と発展において重要な課題となっています。

そこで商工会では低コストで手軽にネットショップを開設できる「カラーミーショップ」の活用を積極的に推進し、事業者様の販路のデジタル化を支援しています。

ネットショップには、以下のメリットがあります。

- ① 商圏を全国へ広げられる
  - ② 初期費用が抑えられる
  - ③ 営業時間の制限がない
- カラーミーショップはネットショップ初心者の方にも安心してご利用いただけるよう充実したサポート体制を整えており、操作方法から集客ノウハウまで、商工会とカラーミーショップが一体となつて、事業を力強くバックアップします。
- 事業の新たな可能性を広げるため、ぜひこの機会にネットショップ導入をご検討下さい。詳しい内容は最寄りの商工会まで。

### はじめてのネット販売で カラーミーショップが選ばれる4つの理由

1. デザインはテンプレートを選ぶだけ
2. 成長に合わせて機能追加
3. お役立ち動画で理解がはかどる
4. 充実のサポート体制

フリープラン

月額費用 **0** 円

とにかくコストを抑えて始めたい方におすすめ

- 初期費用：0円
  - 決済手数料：6.6%+30円
  - 登録商品画像数：～4枚/1商品
  - ディスク容量：200MB
- ※決済方法にクレジットカードを追加する場合利用料1,100円/月

COLOR ME  
by GMOペイホ



ぜひ、この機会に国民年金基金へのご加入をご検討ください。

注) ご加入できる方は、個人事業主等の国民年金第一号被保険者の方です。

**全国国民年金基金**



**0120-65-4192** 平日9:00～17:00

お住いの地域の支部につながります。  
ご所属の商工会名をお伝えください。

資料請求はこちら



全国国民年金基金の支部よりご連絡させていただきます。ご入力いただいた情報について、商工会、商工会連合会と共有する場合があります。了承のうえ、資料請求ください。

## 元気な事業所紹介

# 「栗原市最古の酒蔵復活への歩み」 ～小型醸造所の強みを活かした女性蔵元のチャレンジ～

はさまや酒造店 代表 狩野 香織 氏

所在地：宮城県栗原市高清水中町8 TEL：0228-58-2002 FAX：0228-58-2831  
メールアドレス：hasamaya.kurihara@gmail.com  
ホームページURL：https://hasamaya.stores.jp/



瓶詰作業中

## 【事業概要】

はさまや酒造店は一七五七年（江戸時代中期）に現在の栗原市高清水で創業しました。県北の米どころに位置し、さらに明治天皇の御前水として献上された湧水を活かして、創業以来、造り酒屋として地域と共に歩んできました。

その後、宮城県沖地震により酒蔵が被害を受け、自社での酒造りを一時中断せざるを得ませんでした。栗原市金成地区にある萩野酒造（株）に製造を委託し、十二代目の女性蔵元として酒造りに携わり、少量ながらも生産を続けております。

【力を入れて取り組んでいること】  
二〇二〇年に関西から新たに杜氏を迎え、二〇二二年に

は酒造りを一部再開しました。自家醸造復活の第一歩として、地元のリಂಗ農家と協力し「くりはらりんごりキュール」を製造しました。これは、味は良いのに小傷などの理由で出荷できないリングに新たな価値を見い出せないかと考えた取り組みであり、お客様からも好評を頂いております。

こうした取り組みは、地域への感謝の気持ちと地元農産物の消費拡大の思いを基盤としており、その一環としてオーガニック認証を取得し、栗原市一迫地区で栽培された有機ササニシキを使用した県内初となるオーガニック日本酒の製造へとつながっています。

## 【商工会との関わり】

当時の蔵元である父が商工会長を務めるなど、商工会との関わりは古く、現在でも日本酒の海外販路開拓や生産設備の導入にあたり、補助金の活用を含めた計画策定において商工会から支援を受けています。計画策定にあたっては、丁寧な打ち合わせを重ね、具体的な数値目標の設定やその算出根拠の提示、目標達成に向けた販路開拓案の策定など多角的な視点から支援をいただいております。計画策定後の



「阿佐緒」宮城の女流歌人・原阿佐緒をイメージしたお酒

フォロアアップに至るまで、継続的なサポートを受けております。

## 【今後の展望】

今後、幅広く生産拡大していくには様々な高いハードルがあるのが現状です。しかし、製造を再開するにあたってのこだわりとして、「自社の歴史の火を絶やさぬよう、小さな醸造元としてクラフト製法の発想でオリジナルの日本酒を造る」という強い想いがありました。

小さな醸造元であるが故のフットワークの軽さや、新たな取り組みへの意欲は大きな強みとなっており、先述のオーガニック日本酒や檜樽熟成などにもチャレンジしています。今後も従来の酒造の枠にとらわれることなく、異なるクリエイティブな分野の仲間や、これまで支えてくださった地域の皆様と共に歩んでいきたいと考えています。

— § 宮城の中小企業を応援します § —



## 宮城県火災共済協同組合

取扱共済



(あなたの財産を守る)

火災共済+ 地震危険補償特約

(地震・水害等の被災時の事業継続を支援)

休業対応応援共済

(東北の車社会に根付いた共済)

自動車共済

(自動車事故による経済的負担をサポート)

自動車事故費用共済

(中小企業の福利厚生をサポート)

その他の共済

生命傷害共済・所得補償共済  
医療・傷害総合保障共済等

まずはお見積りを！ お問い合わせ・お申込みは お近くの商工会へ

## 宮城県よろず支援拠点の経営コラム③

小規模事業者こそ  
イノベーションで成長戦略を。

宮城県よろず支援拠点の佐藤創です。本年も宜しくお願い致します。本コラムでは小規模事業者こそ実現できるイノベーションと事業成長についてお伝えしております。三回目のテーマは「イノベーションの七つの機会」です。

## ■イノベーションの機会

イノベーションは、商品やサービスの新結合で、世の中に新しい価値や生活様式を提供すること、とお伝えしてきました。イノベーションの七つの機会について、実現しやすい順に、ピーター・ドラッカーの「イノベーションと起業家精神」を参考に示します。

- ① 予期せぬ成功と失敗を利用する
- ② ギャップを探す
- ③ ニーズを見つける
- ④ 産業構造の変化を知る
- ⑤ 人口構造の変化に着目する

- ⑥ 認識の変化をとらえる
- ⑦ 新しい知識を活用する

## ■① 予期せぬ成功と失敗を利用する

最もリスクが小さく、活用しやすい機会です。特に「予期せぬ成功」を活用しよう。「予期せぬ成功」とは、思ってもいないケースで売上拡大した事象を、更に太く展開するイノベーションです。

例えば、あるアパレル卸売業では、これまで取引のなかった介護施設から訪問販売の引き合いがありました。初めてのことで戸惑いながら対応したところ、介護施設利用者さんから大変喜ばれて大盛況。もしや他の介護施設でも同じように取引拡大ができるのではないかと取り組み、現在では東北を中心に多くの介護施設との販路開拓に成功しました。

このように、「予期せぬ成功」とは「すでに実現した成

功」です。目ざとく気づけばリスク無く事業を太く成長させることができます。「予期せぬ成功」を活用するには、常日頃からアンテナを張り「顧客や市場からの要望」をキャッチする姿勢が大切です。「あの珍しい取引依頼を他企業に展開できないか？」と考え続ける事が重要です。

## ■② ギャップを探す

これは、業界内の慣習を疑うことから始まる機会です。

例えば、理容店の千円カットを始めたQ Bハウスが良い事例です。それまで理容店は、シャンプー・カット・顔そり・整髪の設定が当たり前でした。「伸びた髪を切ってほしいだけのビジネスマンにとつて過剰サービスではないか？」と考えた創業者は、十分千円で利便性の良い駅ナカへの出店を開始しました。その結果は大成功。千円カットの理容店市場を新たに作り出すまでに成長しました。

業界内の慣習が、世の中の常識と異なっている、つまり「ギャップがある」場合に、そのギャップを取り去ることで、業界内でユニークなポジションを確立することができ

ます。これは「破壊的イノベーション」とも言われ、既存市場へ機能やサービスがシンプルなものを提供し、新顧客層向けに成長させ、次第に既存市場を破壊するイノベーションでもあります。

## ■③ ニーズを見つける

あまりに一般的な表現ですが、イノベーションの機会としてのニーズとは、具体的なニーズのことを指します。

例えば、小柄女性向けアパレルブランドの「COHINA（コヒナ）」が該当します。創業者は、自身が小柄であり、一般ブランドではサイズが合わないことに憤りを抱えていました。大学在学中に起業を志すものの、どこまでニーズがあるか分かりませんでした。それでも「自分自身が渴望しているから、同じ悩みを抱える人はいるはず」と信じて起業。インスタライブなどを通じて徐々にお客様を獲得しブランドを確立していきま

した。

この機会も、業界の理解が必要であり、満たされていない具体的なニーズを発掘するアンテナと、ブレない問題意識が大切になります。

## ■④ 産業構造の変化を知る

この機会は、業界の外にいる者が旧態依然とする業界構造を解体する事を指します。

例えば、リクルートが展開するホットペッパー事業が該当します。それまで飲食店探しは利用者がひとつひとつ地道に探しており、大変手間がかかりました。そこへ飲食店探しの冊子やネット予約サービスの展開し、一挙に飲食店集客のインフラを構築しました。まさに「ネットで飲食店探しを効率的に行うようになる」という産業構造の変化に対応した事例です。同様に、アマゾンや楽天などもこのようなイノベーションを活用したと考えられます。

次回以降に残りの⑤～⑦の機会を説明しますが、この①～④までが活用可能性の高いイノベーションです。後の機会ほど活用が困難な機会になります。

経営相談は、「社長の挑戦を支えるパートナー。宮城県よろず支援拠点」の活用をご検討頂けましたら幸いです。



社長の挑戦を支えるパートナー。  
宮城県よろず支援拠点

022(393)8044



ワンポイント経営アドバイス/

**自由闊達****事業価値を高める**

～変化 先取り ひと工夫 新たな事業活動にチャレンジ～



宮城県商工会連合会嘱託専門指導員

中小企業診断士 工藤 弘之

専門分野は事業連携・生産革新。中核的支援機関で中小企業者等の経営革新や創業支援に従事。令和4年4月から現職。

年の瀬が迫り、空気の冷たさが肌を刺すようになると、街全体が静かに冬の装いへと変わっていく。寒さは厳しいが、この季節だからこそ味わえる風情、つまり「冬の風物詩」には、私たちの心を温め、日々の生活に静かな彩を与えてくれる見事な力が溢れている。

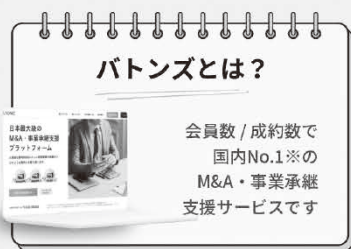
## ▶ 時間の移ろいを実感させる区切り

真夏の照り返しの中、ふと聞こえてくる風鈴の涼やかな音色、肌寒い冬の夕暮れなどは、季節の変わり目や特定の時期を知らせてくれる風物詩だ。家族や友人と囲む炬燵は、単なる暖房器具以上の意味を持つ。足を入れ、みかんを食べ、他愛もない話をする時間は心の拠りどころとなる。寒空の下で煌めくイルミネーションは、見る人に高揚感と安らぎを与える。冷え切った体で口にする湯気の立つお

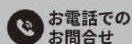
でんや熱燗、そして屋台から聞こえてくる焼き芋屋のピーツという音と名調子な売り声。素朴な食の風物詩は、私たちの心と胃袋を優しく満たしてくれる。そう、この時期に触れる様々な「熱」は冬の情景に欠かせないのである。かつて、毎週のようにあった会食の二次会に向かう道中、夜の繁華街を駆けずり回り、焼き芋と一輪のバラを用意するのが私の役目だった。なんとも言い難い大変さとユーモラスな面白さが入り混じったあの頃の光景は、今でも色鮮やかに蘇ってくる。どうやら冬の風物詩には、厳しい寒さを我慢するものではなく、日常のささやかな楽しみ、愛おしいものへと変えてくれる側面があるようだ。

お正月は、先人たちが残してくれたのんびり過ごす心の静養期間。スマホを脇に置き、おせち料理をつまむ。家族がテレビを囲み、賑やかな笑い声が響く。散策がてら出かけてみる。こうした何もしないという贅沢な時間の中から、仕事の新しいアイデアや、なくてはならない人間関係の価値が、ふとした瞬間に浮かび上がってくるのかもしれない。外の寒さと家の中の温もり、人の優しさが同居する情景の中に、この季節ならではの魅力を垣間見ることができる。本年も、皆様にとって実り多き一年となりますように。

# 32万を超える法人・個人事業主の皆様が バトonzを活用して M&Aを検討しています



お問合せは最寄りの商工会  
もしくは右記まで



お電話でのお問合せ  
0120-998-603



WEBサイトはこちら  
<https://batonz.jp/>

**宮城県（産業別）最低賃金が改正されました**

業種	時間額	効力発生日
鉄鋼業	1,125円	令和7年12月15日
電子部品・デバイス・電子回路、電気機械器具、情報通信機械器具製造業	1,077円	令和7年12月15日
自動車小売業	1,101円	令和7年12月15日

宮城県最低賃金

**1,038円**

(効力発生日)

令和7年10月4日

宮城県最低賃金は、それぞれ上記の金額に引上げとなりました。

詳しいことは、宮城労働局労働基準部賃金室（電話022-299-8841）又は、最寄りの労働基準監督署まで、お問い合わせください。



### 青年部 コーナー

## 次世代の地域を支える全国の 若き事業家三千人が若手に集結！

— 商工会青年部全国大会 —

去る十一月二十六日から二十七日の二日間、岩手県滝沢市「ツガワ未来館アピオ」を会場に、「第二十五回商工会青年部全国大会」が盛大に開催された。本大会は、東日本大震災で受けた物的・人的支援に対する「感謝」と併せて、「結束力」「底力」「突破力」など青年部が持つ「力」をスローガンに掲げ、本県から九十一名を含む、全国から約三千名の青年部員が参加した。

全国商工会青年部連合会顕彰等の授与式では、女川町商工会青年部（梶屋陽介部長）

が、まち（地域）づくり事業に積極的に取り組み、多くの困難を克服し地域の活性化に大きく貢献した功績が認められ、「まち（地域）づくり部門」で表彰され、加藤大輔前県青連監事（くろかわ商工会青年部）には、永年にわたる青年部活動における功績に対し、感謝状が贈られた。

続いて行われた全国七ブロック代表による主張発表全国大会では、関東Bブロック代表の埼玉県久喜市商工会青年部の竹下学くんが最優秀賞に輝いた。その後、参加者全員による交流会が行われ、大会初日を締めくくった。

大会二日目は、全国商工会青年部連合会の五つの委員会で取り組んでいる事業内容の説明など、全国青年部長会議が行われた他、本大会に出店（展）している青年部員による自社商品のPRがステージ上で行われた。

最後に、全国商工会青年部連合会から次回六十周年記念大会開催の予告が発表され、二日間にわたる全日程が終了した。



大会会場での集合写真



### 女性部 コーナー

## 「いっしょ、掘りだそう」 福井県に全国の女性部員が集結！

— 商工会女性部全国大会 —

去る十月十五日、福井県越前市「サンドーム福井」を会場に、「第二十六回商工会女性部全国大会inふくい」が盛大に開催された。本大会は、「実はすごい」、浪漫あふれる福井へようこそ！「美食・恐竜・伝統・女性が働くまちから想いを込めて」をスローガンに掲げ、本県から三十名を含む約千六百名の女性部員が参加した。

主眼発表全国大会では、全国六ブロックを勝ち進んだ代表者による主張発表が行われた。中部ブロック代表として登壇した愛知県みよし商工会女性部の柴田由紀さんは、「女性部活動に参加して」一枚のチラシが人生を変える「婚活事業から学んだ女性部の魅力」と題し、十二年継続してきた婚活事業において、女性部員の助言を受けながらチラシを刷新し、参加者の増加に繋げるとともに、地域の一員である誇りを持つことに繋がったと発表し、最優秀賞

に輝いた。続いて、アパホテル株式会社取締役社長 元谷美生子氏より、「私が社長です。」「アパホテル躍進の秘訣と経営哲学」と題して基調講演が行われ、参加者は熱心に耳を傾けていた。



大会会場での集合写真

## 宮城県からのお知らせ:「みやぎ発展税」の活用実績と成果について紹介します

「みやぎ発展税」は、「富県宮城の実現」に向けた産業振興や、震災の被害最小化に向けた対策を推進するため、平成20年3月に導入したものです。

令和4年度には、課税期間を5年間延長し、これまでの取組を継続するとともに、人口減少社会の中での県経済の持続的な発展や、DX（デジタル・トランスフォーメーション）、激甚化する自然災害などの新たな課題にも積極的に取り組んでおります。

令和6年度は「みやぎジョブフェア in インドネシア」の開催及び「大崎市立おおさき日本語学校」の開設に向けた支援などによる外国人材受入の促進や、県内の中小ものづくり企業の特色や魅力を学生向けに発信し、大卒人材の県内就職や県内定着につなげることを目的とした産学官連携の組織である「ものづくりカレッジ」の設置など、産業人材の育成・確保を強く意識しながら取組を進めました。活用実績と成果の詳細については、下記ホームページを御覧ください。

URL : <https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/fukensui/r6hatenzei.html>

課税期間 (第1期) (第2期) (第3期) (第4期)	平成20年3月～令和10年2月 平成20年3月～平成25年2月（5年間） 平成25年3月～平成30年2月（5年間） 平成30年3月～令和5年2月（5年間） 令和5年3月～令和10年2月（5年間）
超過税率	「みやぎ発展税」導入時の宮城県県税条例第41条（法人事業税）に定める税率（＝標準税率）の5%相当額
適用法人	資本金又は出資金の額が1億円を超える法人、若しくは所得が年4千万円（収入金額の場合、年3億2千万円）を超える法人等

### 「みやぎ発展税」の活用施策

1 産業振興パッケージ	①企業集積促進 ②技術高度化支援 ③中小企業・小規模事業者活性化 ④人材育成促進 ⑤人材確保支援 ⑥地域産業振興促進
2 災害対策パッケージ (旧：震災対策パッケージ)	①災害に対応する産業活動基盤の強化 ②防災体制の整備

### ◆お問い合わせ先

宮城県経済商工観光部

富県宮城推進室

TEL : 022-211-2792

FAX : 022-211-2719

E-mail :

[fukensuis@pref.miyagi.lg.jp](mailto:fukensuis@pref.miyagi.lg.jp)